

# TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の活動状況

令和2年7月20日 7:00時点

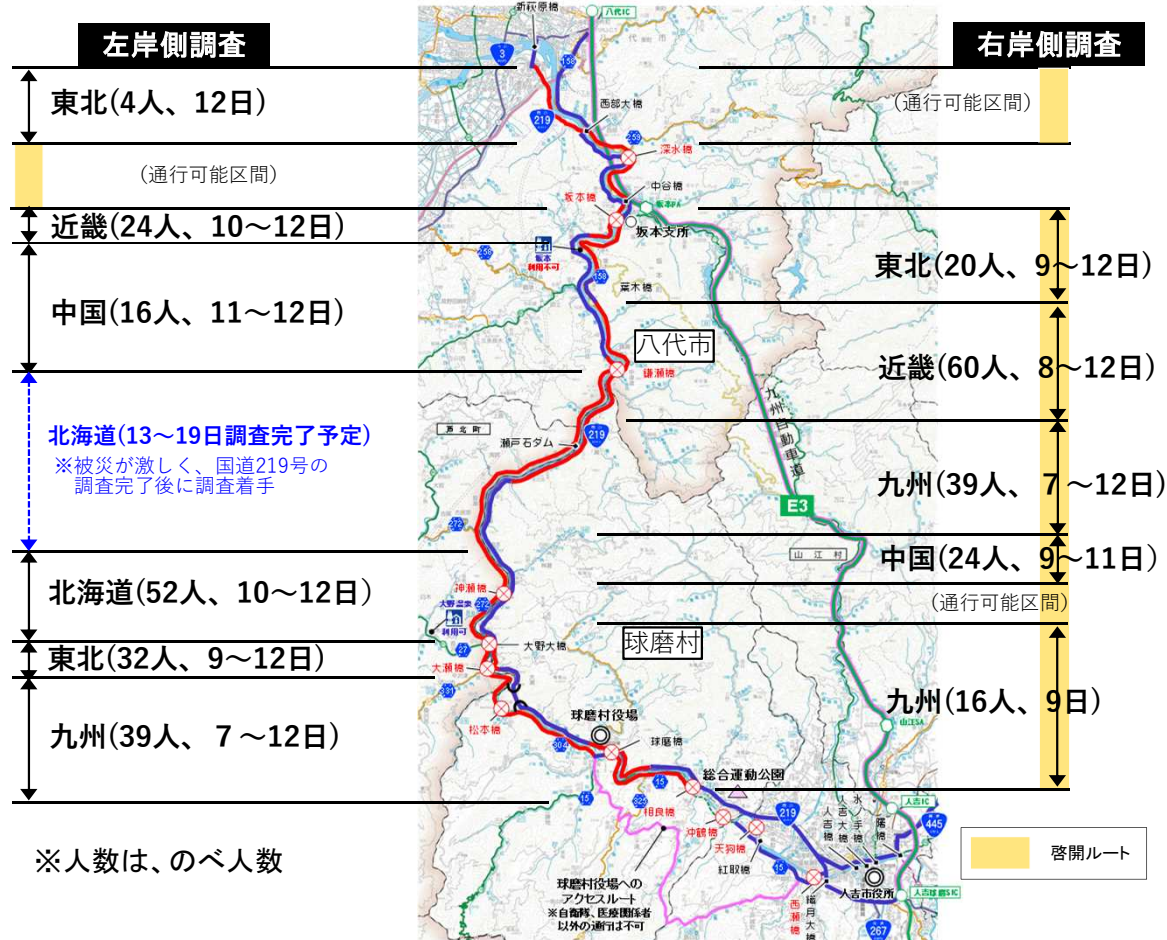
- 九州地方整備局を中心として全国の地方整備局等のTEC-FORCEを被災地に派遣
- 本日321人のTEC-FORCEが排水活動、被災状況調査、リエゾン・JETT(気象庁)による自治体支援を実施。  
降雨時の排水に備え、排水ポンプ車56台(うち九州54台)を現地へ配備。

・派遣人数  
のべ5,068人・日  
・災害対策用機械  
のべ1,705台・日

- 八代市と人吉市を結ぶ国道219号を早期に啓開するため、自治体に代わって被害状況調査を実施し、7月12日に調査を完了。

## ■国道219号の道路啓開のための被災状況調査

甚大な被害を受けた国道219号に対し、7日から道路啓開のための調査に着手。9日から全国の地方整備局等のテックフォースを集中的に投入し、調査を本格化。雨が断続的に降る悪条件の中、のべ350人のテックフォースが被災状況調査を行い、7月12日に完了。



7月12日 被災箇所現地調査  
(熊本県球磨村)



7月8日 被災箇所現地調査  
(熊本県球磨村)



7月12日 被災箇所の現地調査  
(熊本県八代市)



7月12日 被災箇所の現地調査  
(熊本県八代市)



7月13日 調査結果を報告  
(熊本県球磨振興局)



7月14日 調査結果に基づいた道路啓開  
(熊本県球磨村)